

第129回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金					
前	払	金	他	店	商	品	券	仮	払	金	車	両	運	搬	具		
支	払	手	形	買	掛	金		前	受	金	商	品	券				
当	座	借	越	未	払	金		借	入	金	所	得	税	預	り	金	
仮	受	金		引	出	金		売		上	仕					入	
給		料		旅	費	交	通	費	租	税	公	課	支	払	手	数	料
支	払	利	息														

1. 得意先高千穂商店より掛け代金 ¥ 100,000 の回収として、同店振出しの小切手を受け取り、ただちに当座預金口座に預け入れた。ただし、当座預金口座の残高は ¥ 30,000 の借越しとなっている。
2. 商品運搬用の軽自動車 3 台 @ ¥ 300,000 を購入し、代金のうち半額については小切手を振り出して支払い、残額については翌々月から 5 か月の分割払いとした。なお、購入に伴い発生した手数料 ¥ 60,000 は現金で支払った。
3. 商品 ¥ 100,000 を売り上げ、代金は当店発行の商品券 ¥ 80,000 および他店発行の商品券で受け取った。
4. 従業員の出張にあたり、旅費の概算額 ¥ 50,000 を予め渡していたが、本日、出張から戻ってきたため旅費の精算を行い、残額 ¥ 10,000 を現金で受け取った。
5. 店舗にかかる固定資産税 ¥ 100,000 および店主個人にかかる所得税 ¥ 200,000 を、現金で納付した。